

令和4年第3回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨）	
日 時	令和4年6月2日（木） 10時00分～11時45分
場 所	2階大会議室
出席委員	阿知良委員長、三村副委員長、井形委員、後藤委員、佐藤委員、高橋（泰）委員、中村委員、新野委員
欠席委員	大平委員、高橋（達）委員
事務局	伊藤教育長、坂口教育部長、西舘教育部次長、山崎課長、佐藤主幹、伏見館長、佐藤主査、福島行政マネジメント推進課長

<議事報告>

【日程1】 室蘭市社会教育委員の会 委員長・副委員長の選挙について

【日程2】

報告第1号 令和3年度室蘭市教育委員会所管施設利用状況報告について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 生涯学習センターのキッズパークは、コロナ渦で大変な時期だと思うが、こういった施設があるということは子ども達だけでなく、親子にとってもとても良いことだと思う。

【日程3】

報告第2号 7・8月の行事予定について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答） なし

【日程4】

研究協議1 公共施設適正化の推進についての検討状況について

（行政マネジメント推進課）

行政マネジメント推進課より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 市としても大変な思いをしているのだろうというのを今の説明を聞いて思った。個々に考えていくと、それぞれの施設を支持する人たちが、それぞれの思いを言い出せばどれにも手をつけられないということになってしまう。そういった意味ではどこかで判断していかなければならないということになっていくと思う。

（B委員） 財政を考えるとしょうがない部分もあると思う。ただ、他のものを削って新しいものを作るとなったら、中途半端なものではなくて、みんなの使いやすいきちんとしたものを作っていただければと思う。

（C委員） 幼児教育の現場では色々な施設を利用しているが、なかでも水族館は行きやすく、子どもたちが遊ぶのに大きすぎない手頃な感じでよく利用しており、できれば存続していただけたらありがたいと思っている。

（D委員） 水族館は将来的になくなってしまおうのか。それとも民間施設などといった形で存続する可能性はあるのか。

(行政マネジメント推進課)

水族館へのご意見はこれまでも多く、関心が高いというように受け止めている。市民の憩いの場になっているという意見も聞いている。今回の考え方が決定というわけではないので、そういったご意見をふまえて将来的にどうしていくのかというのはもう少し判断の時間をいただいて検討していきたい。

(E委員) 施設の存続について、そもそも広域で検討しているのか。マリパークやサンラバなど他市の施設が残る前提で話してもしょうがないのでは。

(行政マネジメント推進課)

そういった協議をしているわけではない。

(E委員) 室蘭市の社会教育施設を見ていると、職員が頑張っって子どもたちを楽しませるために文化を蓄積してきた流れがあるのかと思う。どれを大事にして残すのかという議論も含めていただいたほうが良いのではないかと思う。財政が厳しい中でも私たちはどこを大事にして残していきたいかという前向きな議論ができるような情報提供をしていただきたい。

【日程5】

研究協議2 室蘭市における社会教育の現状について（室蘭市男女平等参画基本計画）

(事務局) 事務局より説明した。

(質疑応答)

(E委員) 本日の研究協議の焦点は何か

(事務局) 今回は今後の第3次計画を作成するにあたってのスケジュール感の報告となる。

(A委員) 現在の2次計画には室蘭の地域性や歴史的な経過に対する表現が弱いように感じる。また、今後の計画に関してもこれから実施予定のアンケートの分析をどの程度まで進めていくのか、公平に判断し、分析していかないといけないと思う。

【日程6】

その他 定例会の開催日程について

(事務局) 事務局より説明した。

(質疑応答) なし

次回開催日 令和4年8月18日（木）